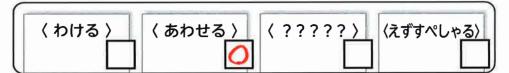
たしざん 1じかんめ

これまでに ますたあした かあどを つかったら つぎの もんだいは じぶんで かいけつできるよ! どの かあどを つかえば かいけつできると おもうかな? さあ、もんだいを みて みよう。

あおい はなが 3つ、 あかい はなが 2つ さいて います。 あわせて、いくつ さいて いますか。



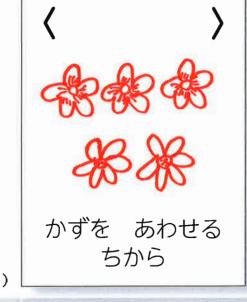
●さて、みんなは どの かあどが つかえると かんがえたかな?
① つかえると かんがえた かあどの □に ○を つけましょう。



●さあ、ほんとうに その かあどを つかって もんだいを

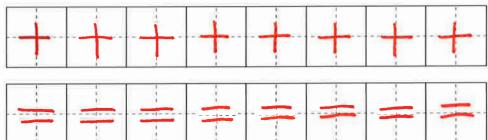
かいけつできるか しらべて みよう。

- ② ①の もんだいの えを みぎの かあどに かいて みましょう。
- ●はやく かけた ひとは えを つかって、 かあどを えらんだ りゆうを ともだちに せつめいして みよう。
- ③ もんだいの ぶんから、すうを ぬきだしましょう。(3) と (2)

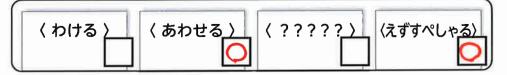


- ④ ことばで くみたてましょう。(3)と (2)を あわせると、(5)になる。こたえ:さいて いる はなは (5)っ
- ⑤ ことばで かいた ことを しきに へんしんさせるとこう なります。

⑥ みんなで いっしょに しきを よみましょう。 よめたら、+と =を かく れんしゅうを しましょう。



●きょうの もんだいを とく ために つかった かあどは どれだったかな? □に ○を つけよう。



そうだね。あたらしい もんだいでも これまでに てにいれた かあどを つかえば かいけつする ことが できるんだね。 つぎからも この ちょうしで さんすうの がくしゅうを すすめて いこう!

【ふりかえり】 ●きょうの じゅぎょうは どうだったかな?







▶はやく かけた ひとは、その かおを えらんだ りゆうを はなして みよう。

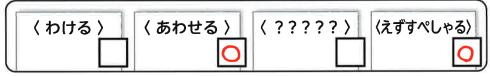
たしざん 2じかんめ

きょうも たしざんの がくしゅうを するよ。 まずは もんだいを みて みよう。

あかい えんぴつが 2ほん、 あおい えんぴつが 1ぽん あります えんぴつは ぜんぶで なんぼん ありますか。



●どの かあどが つかえるかな?つかえると かんがえた かあどの □に ○を つけよう。



① まず、えや ずを かいて みましょう。

(省略)

② つぎに ことばで すうを くみたてます。 もじを なぞりましょう。

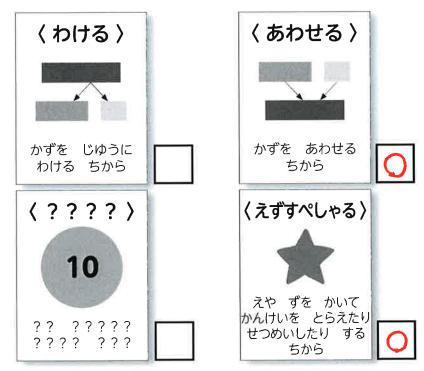
2と 1を あわせると 3に なります。

③ しきを かいて、こたえましょう。

こたえ:えんぴつは (ろ) ほん

④ しきが かけたら こえに だして よんで みましょう。

●きょうの もんだいを とく ために つかった かあどは どれだったかな? かあどの □に ○を つけよう。



きょうの もんだいでも これまでに てにいれた かあどを つかえば かいけつする ことが できたね。

さんすうでは こうやって いままでに みにつけた かんがえかたを つかって かいけつする ことが たくさんあるよ。 おぼえて おいてね。

つぎからも この ちょうしで、さんすうの がくしゅうを すすめて いこう!

【ふりかえり】

●きょうの じゅぎょうは どうだったかな?







▶はやく かけた ひとは、その かおを えらんだ りゆうを はなして みよう。

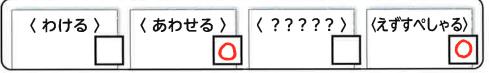
たしざん 3じかんめ

くろい ねこが 2ひき、

しろい ねこが 5ひき います。

ねこは、ぜんぶで なんびき いますか。

●どの かあどが つかえるかな?つかえると かんがえた かあどの □に ○を つけよう。



① まず、えや ずを かいて すうを くみたてましょう。



② ことばで くみたてます。もじを なぞりましょう。

2と 5を あわせると 7に なります。

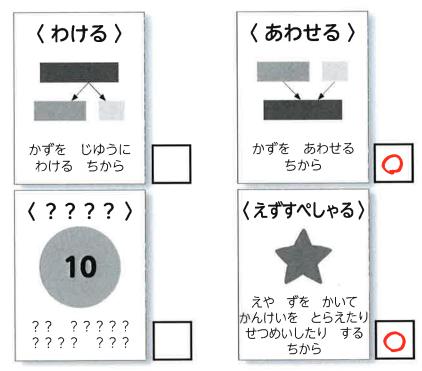
③ しきを かいて、こたえましょう。

L*: 2 + 5 = 7

こたえ: 7 ひき

④ きょうかしょの たしざんの もんだいを れんしゅうしましょう。

●きょうの もんだいを とく ために つかった かあどは どれだったかな? かあどの □に ○を つけよう。



やっぱり きょうの もんだいでも、これまでに てにいれた かあどを つかえば かいけつする ことが できたね。

つぎからも この ちょうしで、さんすうの がくしゅうを すすめて いこう!

【ふりかえり】

●きょうの じゅぎょうは どうだったかな?



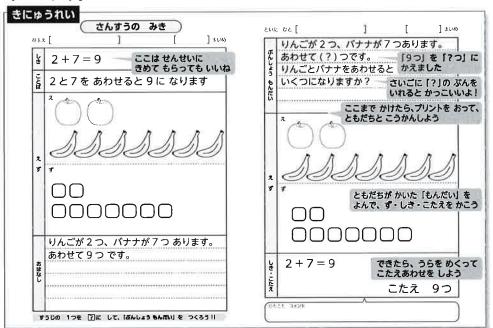




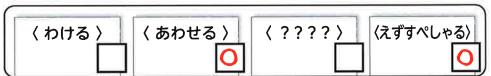
▶はやく かけた ひとは、その かおを えらんだ りゆうを はなして みよう。

たしざん 4じかんめ

ここまでに がくしゅうした たしざんの 「さんすうの みき」を そだてよう。



●きょうの もんだいを とく ために つかった かあどは どれだったかな? かあどの □に ○を つけよう。



これまでに てにいれた かあどを つかえば、もんだいを つくったり かいけつしたり 「さんすうの みき」を しっかりと そだてる ことが できたね。

つぎからも この ちょうしで さんすうの がくしゅうを すすめて いこう!

【ふりかえり】 ●きょうの じゅぎょうは どうだったかな?



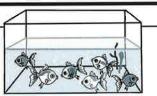




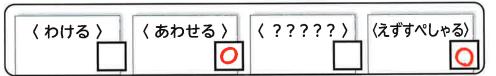
▶はやく かけた ひとは、その かおを えらんだ りゆうを はなして みよう。

たしざん 5じかんめ

きんぎょが すいそうに 6 ぴき います。 2 ひき いれました。 ぜんぶで なんびきに なりますか。



●どの かあどが つかえるかな?つかえると かんがえた かあどの □に ○を つけよう。



① えや ずを かいて すうを くみたてましょう。



あれ? これまでの えや ずと ちがう ところに きづいたかな? はやく かけた ひとは、えや ずを つかって かあどを えらんだ りゆうを ともだちに せつめいして みよう。

② ことばで くみたてましょう。

6に2をあわせると8です。

③ しきを かいて、こたえましょう。

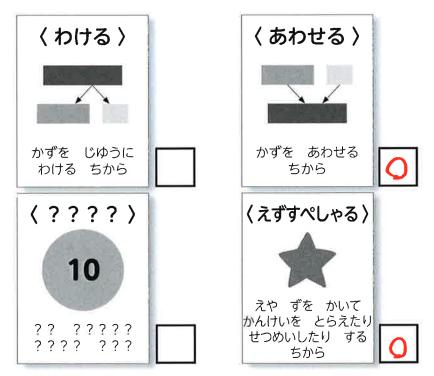
Lt: 6 + 2 = 8

こたえこ

3

ひき

●きょうの もんだいを とく ために つかった かあどは どれだったかな? かあどの □に ○を つけよう。



これまでの えや ずと かたちが かわっても、これまでに てにいれた かあどを つかえば かいけつする ことが できたね。

1つの かんがえかたで いろんな もんだいを かいけつする ことが できるんだ。

つぎからも この ちょうしで さんすうの がくしゅうを すすめて いこう!

【ふりかえり】

●きょうの じゅぎょうは どうだったかな?





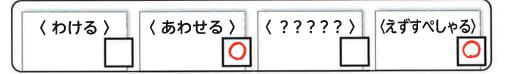


▶はやく かけた ひとは、その かおを えらんだ りゆうを はなして みよう。

たしざん 6じかんめ

あめを 7こ もって います。 2こ もらいました。 ぜんぶで なんこに なりますか。

●どの かあどが つかえるかな?つかえると かんがえた かあどの □に ○を つけよう。



① えや ずを かいて、すうを くみたてましょう。



② ことばで くみたてましょう。

5に2をあわせるとりず。

③ しきを かいて、こたえましょう。

Lt: 5+2=7

chà: 7

__

こうえんに ともだちが 3 にん いました。 5 にん あそびに きました。 ぜんぶで なんにんに なりますか。

① えや ずを かいて、すうを くみたてましょう。

省

邮合

② ことばで くみたてましょう。

3に5をあわせると8です。

③ しきを かいて、こたえましょう。

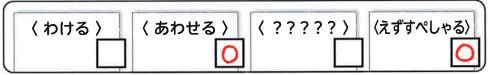
le: 3 + 5 = 8

こたえ:

8

にん

●きょうの もんだいを とく ために つかった かあどは どれだったかな? かあどの □に ○を つけよう。



すこし もんだいの かたちが かわっても これまでに てにいれた かあどを つかえば かいけつする ことが できたね。

1つの かんがえかたで いろんな もんだいを かいけつする ことが できるんだ。

つぎからも このちょうしで さんすうの がくしゅうを すすめて いこう!

【ふりかえり】 ●きょうの じゅぎょうは どうだったかな?



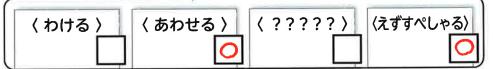




▶はやく かけた ひとは、その かおを えらんだ りゆうを はなして みよう。

たしざん フじかんめ

●どの かあどが つかえるかな?つかえると かんがえた かあどの □に ○を つけよう。



きょうは、じぶんで かんがえて いくよ!

① まず、どんな ことを すれば よいでしょうか。

例:えやずをかいてむを供す

② つぎに どんな ことを すれば よいでしょうか。

例にことばでくみたてます。

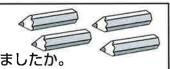
③ さいごに しきを かいて、こたえを もとめましょう。

Lt: 4 + 3 = 7

こたえ: 7 だい

④ どうして その こたえに なったのか、えや ずを つかって せつめいしましょう。

省略



●これも じぶんで かんがえて みよう!

【えや ずを つかって かんがえる ばしょ】

Lt: 4 + 2 = 6

こたえ: 6 ほん

こうえんに ともだちが 3にん いました。 5にん あそびに きました。 ぜんぶで なんにんに なりますか。

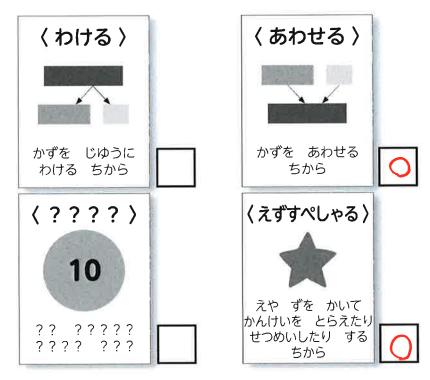
●これも じぶんで かんがえて みよう!

【えや ずを つかって かんがえる ばしょ】

Lt: 3 + 5 = 8

こたえ: 8 にん

●きょうの もんだいを とく ために つかった かあどは どれだったかな? かあどの □に ○を つけよう。



l まいの カードで たくさんの もんだいを とくことが できたね。

つぎからも この ちょうしで さんすうの がくしゅうを すすめて いこう!

【ふりかえり】

●きょうの じゅぎょうは どうだったかな?



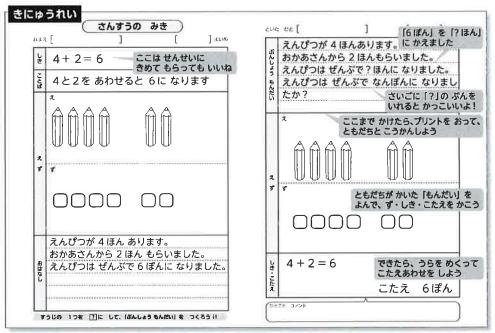




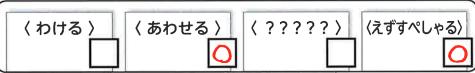
▶はやく かけた ひとは、その かおを えらんだ りゆうを はなして みよう。

たしざん 8じかんめ

ここまでに がくしゅうした たしざんの 「さんすうの みき」を そだてよう。



ullet きょうの もんだいを とく ために つかった かあどは どれだったかな? つかった かあどの 口に ullet つた つけよう。



これで たしざんの がくしゅうは おしまいです。

| 1つの かあどで たくさんの もんだいを かいけつできる ことが わかったね。

つぎの がくしゅうでは ちがう かあどを つかう もんだいも あるのかな? つぎからも この ちょうしで さんすうの がくしゅうを すすめて いこう!

【ふりかえり】 ●きょうの じゅぎょうは どうだったかな?







▶はやく かけた ひとは、その かおを えらんだ りゆうを はなして みよう。

4章 ひきざん

解答・算数の幹は こちら⇒

ひき算は、たし算と同様に新しい学習ではありません。これまでに学習してきたこと、カードを使う学習です。本単元で使用するカードは、**〈わける〉〈えずすべしゃる〉**です。

ひき算では、求残、求差、求補を学習します。

求残…はじめの数量の大きさから、取り去ったり、減少したときの残りの大きさを求める場合 求差…2つの数量の差を求める場合

求補…全体とその一部分がわかっていて、他方を求める場合

(引用https://www.shinko-keirin.co.jp/keirinkan/sansu/WcbHelp/01/page1_10.html)

たし算でも書きましたが、子供たちはここまでに、**〈えずすべしゃる〉〈あわせる〉〈わける〉**というカードを獲得しています。そして、**〈あわせる〉〈わける〉**カードを獲得した「いくつと いくつ」の学習が子供たちに定着していれば、スラスラ考えていくことができる単元です。

この単元では、問題文を把握するために、立式をするために、計算の仕方を説明するために **〈えずすべしゃる〉**を使います。

8は5と3、9は6と3など、数と数を**〈わける〉**カードが大活躍します。8を5と3に分けるということは8-5=3、9を6と3に分けるということは9-6=3になります。このように「いくつと いくつ」で学習してきたことを使い、ひき算については考えていくことができます

(わける) (えずすべしゃる) のカードをこの単元までに子供たちが獲得しきれていないと思われた場合は、この単元においてカードを獲得できるように特訓の単元などを使用して、指導していきましょう。

■ 単元の流れ ※この単元で新しく獲得するカードはありません。

1 時間目: 求残1 2 時間目: 求残2 3 時間目: 求残3

4時間目: 「さんすうの みき」1

5時間目:求差1

6時間目: 求差2・求補

7時間目:「さんすうの みき」2